

令和 7 年 度

事業報告書

第 30 期

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日



社会福祉法人 天祐会

千葉県千葉市中央区新町17番地12

目 次

社会福祉法人天祐会概要	2
各事業所別事業報告	
法人本部（千葉市）	5
大佐和苑（富津市）	8
鋸南苑（鋸南町）	12
富士見苑（富津市）	15
天羽苑（富津市）	17
みらい保育園（千葉市）	19
竜神苑（東庄町）	22
広尾苑（市川市）	26
広尾みらい保育園（市川市）	28
木更津みらい学舎（木更津市）	30
請西苑（木更津市）	31
千葉みらい響の杜学園（千葉市）	34
認定こども園木更津みらい（木更津市）	36
未来の杜（千葉市）	40
子里（千葉市）	42
希望の杜（富津市）	44

1. 法人概要

法人名	社会福祉法人 天祐会
法人設立年月日	平成7年10月26日
代表者名	理事長 高橋 進一
法人所在地	千葉県千葉市中央区新町 17 番地 12
電話番号・FAX 番号	電話：043-246-2727 FAX：043-301-2765
従業員総数	389 名（令和8年3月31日現在）

2. 理 念

私たちは「ご利用者様第一主義」を理念とし、「やさしさ」「思いやり」「あたたかさ」のある支援を心がけます。

3. 沿 革

平成 7 年 10 月	社会福祉法人天祐会 設立 初代理事長に江口進が就任
平成 9 年 4 月	ケアハウス大佐和苑 開苑 大佐和苑デイサービスセンター 開所
平成 10 年 4 月	大佐和苑在宅介護支援センター 開所
平成 11 年 4 月	特別養護老人ホーム鋸南苑（従来型） 開苑 鋸南苑ショートステイ（従来併設型） 開苑
平成 12 年 4 月	大佐和苑在宅介護サービス事業 開始 鋸南苑デイサービスセンター 開所
平成 14 年 9 月	グループホーム富士見苑 開苑 富士見苑デイサービス 開所
平成 16 年 1 月	鋸南苑ショートステイ 増築（ユニット型 4 名）
2 月	特別養護老人ホーム鋸南苑 増築（ユニット型 30 名）
7 月	グループホーム富士見苑 増築（9 名から 18 名定員へ）
8 月	グループホーム富士見の家 開苑
平成 18 年 12 月	グループホーム天羽苑 開苑
平成 19 年 3 月	天羽苑デイサービス 開苑
4 月	みらい保育園 開園
平成 20 年 4 月	特別養護老人ホーム竜神苑 開苑
10 月	小規模多機能ホーム竜神苑 開苑
平成 22 年 2 月	特別養護老人ホーム広尾苑、広尾苑ショートステイ 開苑
4 月	広尾みらい保育園 開園 木更津みらい学舎 開所
平成 23 年 4 月	第 2 代理事長に石岡英明が就任

平成 24 年 3 月	グループホーム請西苑、請西苑デイサービスセンター 開苑
9 月	特別養護老人ホーム請西苑 開苑
平成 25 年 3 月	富士見の家 廃止
平成 25 年 4 月	天羽苑サービス付き高齢者向け住宅 開苑
平成 26 年 2 月	第 3 代理事長に水野茂が就任
平成 26 年 4 月	児童養護施設千葉みらい響の杜学園 開園
平成 26 年 4 月	富士見苑デイサービス 廃止
平成 26 年 7 月	千葉みらい響の杜学園 子育て短期支援事業 開始
平成 27 年 2 月	竜神苑賃貸 開始
平成 28 年 10 月	天羽苑サービス付き高齢者向け住宅 廃止
平成 29 年 4 月	認定こども園木更津みらい 開園
	木更津みらい学舎木更津みらい会館 開所
	自立援助ホーム未来の杜 開園
平成 29 年 6 月	第 4 代理事長に森田恵が就任
平成 30 年 3 月	天羽苑デイサービス 廃止
平成 30 年 4 月	第 5 代理事長に高橋進一が就任
	地域小規模児童養護施設ひまわりの家 開園
平成 31 年 4 月	千葉みらい響の杜学園 小規模グループケア化
令和 2 年 10 月	蒼空ホーム（千葉みらい響の杜学園） 開園
令和 3 年 4 月	児童家庭支援センター子里 開設
	自立援助ホーム希望の杜 開園
令和 3 年 10 月	自立援助ホーム希望の杜 子育て短期支援事業 開始
令和 6 年 4 月	凜ホーム（千葉みらい響の杜学園） 開園
	児童家庭支援センター子里 子育て短期支援事業 開始
	（千葉みらい響の杜学園から移行）
令和 6 年 8 月	希望の家（自立援助ホーム希望の杜） 開設
令和 6 年 12 月	自立援助ホーム希望の杜 児童育成支援拠点事業 開始
	希望塾（自立援助ホーム希望の杜） 開設
令和 8 年 3 月	大佐和苑在宅介護サービス 廃止
	鋸南苑デイサービスセンター 廃止

4. 事業内容

○ 第一種社会福祉事業

軽費老人ホーム大佐和苑の設置運営

特別養護老人ホーム鋸南苑の設置運営

特別養護老人ホーム竜神苑の設置運営

特別養護老人ホーム広尾苑の設置運営

特別養護老人ホーム請西苑の設置運営

児童養護施設千葉みらい響の杜学園の設置運営

○ 第二種社会福祉事業

老人デイサービス事業（大佐和苑）

老人短期入所事業（鋸南苑）

老人介護支援センター事業（大佐和苑）

老人デイサービス事業（鋸南苑）

老人居宅介護等事業（大佐和苑）

認知症対応型老人共同生活援助事業（富士見苑）

認知症対応型老人共同生活援助事業（天羽苑）

保育所みらい保育園の設置運営

老人短期入所事業（広尾苑）

保育所広尾みらい保育園の設置運営

地域子育て支援拠点事業（広尾みらい保育園）

放課後児童健全育成事業（木更津みらい学舎）

認知症対応型老人共同生活援助事業（請西苑）

認知症対応型老人デイサービス事業（請西苑）

子育て短期支援事業（千葉みらい響の杜学園）

子育て短期支援事業（希望の杜）

幼保連携型認定こども園（認定こども園木更津みらい）

放課後児童健全育成事業（木更津みらい会館）

児童自立生活援助事業（未来の杜）

児童自立生活援助事業（希望の杜）

児童育成支援拠点事業（希望の杜）

○ 公益を目的とする事業

居宅介護支援事業（大佐和苑）

○ 収益を目的とする事業

建物賃貸業の経営（竜神苑）

〔法人本部〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

令和7年度は、昨今の最低賃金の上昇に伴い、正規職員の給与表の見直しを11年振りに行いました。また、その他諸規程の見直しも継続的に実施しています。法人のホームページも全面リニューアルし、見やすく分かりやすいよう改善しました。

ハローワークや求人サイト、採用事務代行会社を活用して人材確保に努めましたが、効果は限定的でした。高齢系施設での人材不足が顕著で、特定技能外国人材としてミャンマーより5名を雇用しました。

1. 実施状況

(1) 法人研修会の企画・運営

偶数月を目安に施設長会議を開催し、分野別（高齢者系、児童系）に分かれて部会も行いました。

(2) 理事会及び評議員会開催状況

日 時	議会名	定足数 (理 事) (評議員) (監 事)	議 題
5 月 31 日	第一回 理事会	理事 7 名 監事 1 名	第一号議案 令和6年度 事業報告 第二号議案 令和6年度 決算報告 第三号議案 令和6年度 理事長専決事項報告 第四号議案 各種契約 第五号議案 会計監査人契約 第六号議案 重要事項説明書変更 第七号議案 施設長等人事（認定こども園木更津みらい） 第八号議案 第十六期役員（理事及び監事候補者）専任 第九号議案 役員報酬 第十号議案 第十三期評議員候補者専任 第十一号議案 第三期評議員専任・解任委員選任
6 月 21 日	第一回 評議員会	理事 7 名 評議員 7 名 監事 2 名	第一号議案 令和6年度 事業報告 第二号議案 令和6年度 決算報告 第三号議案 会計監査人契約 第四号議案 第十六期役員（理事及び監事候補者）専任 第五号議案 役員報酬
6 月 21 日	第二回 理事会	理事 7 名 監事 2 名	第一号議案 理事長選定 第二号議案 業務執行理事選定 第三号議案 役員報酬 第四号議案 各種契約
10 月 4 日	第三回 理事会	理事 6 名 監事 2 名	第一号議案 積立預金目的外使用（取崩し） 第二号議案 令和7年度第一次補正予算案 第三号議案 施設整備・人件費積立資産等取崩し

			第四号議案 各種契約 第五号議案 諸規定変更 第六号議案 事業廃止
10月18日	第二回 評議員会	理事 4名 評議員 7名	第一号議案 令和7年度第一次補正予算案
11月17日	第四回 理事会 (書面)	-	第一号議案 特別養護老人ホーム請西苑非常用自家発電設備整備事業入札参加資格要件等設定 第二号議案 各種契約 第三号議案 運営規定変更
2月21日	第五回 理事会	理事 6名 監事 1名	第一号議案 令和7年度第二次補正予算案 第二号議案 令和8年度事業計画案 第三号議案 積立預金目的外使用(取崩し) 第四号議案 令和8年度当初予算案 第五号議案 前期末支払資金残高取崩し等 第六号議案 施設整備積立資産等取崩し 第七号議案 各種契約 第八号議案 継続契約(自動更新) 第九号議案 経理規程変更 第十号議案 諸規程変更
3月6日	第六回 理事会	理事 6名 監事 1名	第一号議案 ガバナンスの確立
3月7日	第三回 評議員会	理事 4名 評議員 7名	第一号議案 令和7年度第二次補正予算案 第二号議案 令和8年度事業計画案 第三号議案 令和8年度当初予算案

(3)施設長等人事

施設名	役職名	氏名	就任年月日
認定こども園木更津みらい	副園長	石井 純子	令和7年6月1日

(4)法人内会議の実施状況

実施年月日	主たる議題
4月15日	各作業日程等の確認(令和6年度決算報告書等)、令和7年度上期人事考課及び賞与支給の流れ、令和7年度軽自動車減免申請、健康診断申込み、理事長名で作成・提出する書類の取り扱い、指導監査の日程確認、二重就業の制限、公印使用目的確認、求人広告等の契約の対応
6月17日	令和6年度決算及び人件費等積立金資金移動、千葉銀行千葉駅前支店への資金移動、本部事務所TEL・FAX番号変更、熱中症対策、年次有給休暇消化状況の確認、障害者雇用納付金、育児時短就業給付金、採用代行、特定技能外国人雇用、給与表見直し
8月19日	令和7年度第一次補正予算、給与表見直し、パソコンリース導入、法人ホーム

	ページリニューアル、採用代行、特定技能外国人雇用
10 月 21 日	令和 7 年度下期人事考課及び賞与支給の流れ、令和 7 年分年末調整、令和 7 年度下期スケジュール（令和 7 年度第二次補正予算及び令和 8 年度当初予算等）、諸規程変更、パソコンリース導入、予防接種、パート職員の社会保険料
12 月 16 日	施設整備・人事等 5 か年計画作成、令和 8 年度事業計画、令和 7 年度第二次補正予算及び令和 8 年度当初予算、自動更新の契約(1 者だけによる随意契約)とりまとめ、固定資産台帳棚卸、年末年始調整手当、有給休暇の管理、非課税通勤費の変更
3 月 10 日	理事会・評議員会報告資料作成（令和 7 年度決算報告書等）、諸規程変更、経理規程変更、内部経理監査報告書

〔大佐和苑〕（富津市）

■ 事業報告概要 ■

令和7年度は、研修等に積極的に参加し、新しい知識と技術を習得しより一層質の高いサービス展開をすることができました。それにより入居者の体調不良時の早期発見・対応ができ、大きな怪我や病気での長期入院もなく安定した生活を送っていただく事ができました。ここ数年実行することができなかったレクリエーションや行事も計画し、皆様に喜んでいただけました。

また、入居者獲得についてもスムーズな入居展開ができるよう、広報活動を行い、入居相談の状況に応じて臨機応変に対応しました。その結果、ここ数年とは違い退居者数の減少、新規入居者数の増加へと繋がり、少しずつですが入居者数増加となりました。

デイサービスは施設外の利用者が年度初めよりは少しずつ増加しています。

在宅介護サービスは、職員の獲得が難しく残念ながら廃止としました。

<ケアハウス大佐和苑>

1. 実施状況

① サービス内容

○生活指導

- ・趣味活動の充実
- ・充実した生活を送っていただく為の各種行事計画の実施

○栄養

- ・行事食等の工夫

○健康管理

- ・体重測定、血圧測定を実施し苑でも健康チェックを行い、医師による定期的な健康診断や提携病院との連絡を密にし、健康管理を十分に行った

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	お花見会	10 月	秋の壁画作り
5 月	菖蒲湯	11 月	秋の壁画作り
6 月	夏の壁画作り	12 月	柚子湯、冬の壁画作り
7 月	夏の壁画作り、七夕飾り付け	1 月	初詣
8 月	夏祭り（お祭り献立）、紙風鈴作り	2 月	節分
9 月	敬老会・害虫駆除	3 月	ひな祭り、春の壁画作り、桜餅作り

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4 月	定例職員会議 基本理念・感染症対策	10 月	定例職員会議 感染症対策
5 月	定例職員会議 認知症対応・身体拘束防止対策	11 月	定例職員会議 プライバシー保護
6 月	定例職員会議 事故防止対策	12 月	定例職員会議 感染症等研修会 介護技術
7 月	定例職員会議 食中毒対応・人権擁護・虐待防止	1 月	定例職員会議 人権擁護・虐待防止
8 月	定例職員会議 緊急時対応	2 月	定例職員会議 事故防止対策
9 月	定例職員会議 身体拘束	3 月	定例職員会議 消防訓練

② 防災計画

- ・防火管理者を中心に防災計画を策定し、入居者の安全確保に努めるとともに、法令及び県の基準に基づき救急事態に備えて、以下の通り訓練を入居者・職員が合同で実施
- ・自主訓練 1 月 24 日
- ・消防署立ち合い 3 月 21 日

③ 職員配置

- ・施設長 1 名(常勤兼務)
- ・生活相談員 1 名(常勤)
- ・介護員 3 名(常勤)
- ・栄養士 1 名(常勤)
- ・その他 1 名(非常勤)

<大佐和苑デイサービスセンター>

1. 実施状況

① サービス内容

○居宅サービス計画を基本としたサービス提供

- ・入浴サービス
- ・健康チェック
- ・給食サービス
- ・レクリエーション活動
- ・機能訓練指導
- ・送迎サービス

○利用者の意向を尊重したサービス提供

- ・希望利用時間への対応
- ・介護事故防止のための検討と対応

○通所介護計画の作成

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	桜花見ドライブ	10 月	誕生会
5 月	菖蒲湯	11 月	誕生会
6 月	紫陽花ドライブ	12 月	紅葉ドライブ・クリスマス会・ゆず湯
7 月	七夕献立	1 月	初詣ドライブ
8 月	お祭り献立	2 月	節分豆まき
9 月	敬老会	3 月	ひな祭り

2. 施設管理

①職員配置

- ・管理者 1 名（兼務）
- ・生活相談員 2 名（専従 1 名、非常勤 1 名）
- ・介護職員 2 名（専従 1 名、非常勤 1 名）
- ・看護職員 2 名（非常勤）

<大佐和苑在宅介護支援センター>

1. 実施状況

○居宅介護支援事業者

- ・ケアプランの作成

○要介護認定訪問調査（各市町村委託）

- ・認定訪問調査の実施

2. 施設管理

職員配置

- ・管理者 1 名（兼務）
- ・介護支援専門員 1 名（兼務）

<大佐和苑在宅介護サービス>

1. 実施状況

○居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としたサービス提供

- ・身体の介護に関すること
- ・生活の介護に関すること

○利用者の意向を尊重したサービス提供

- ・希望時間への対応

- ・介護保険法に基づく適切なサービス内容の提供
- 通所介護等、他の介護保険サービス事業との連携
- かかりつけ医等、医療事業者との連携
- 訪問介護計画の作成

2. 施設管理

職員配置

- ・管理者 1 名（兼務）
- ・提供責任者 1 名（兼務）
- ・訪問介護員 3 名（兼務）

■ 事業報告概要 ■

＜特別養護老人ホーム＞

令和7年度、多床室においては12月からの冬時期に退所が相次ぎましたが、入所申込も途切れることなく継続に至っています。しかし、個室においては積極的に受け入れを試みましたが、申込みすらない状況が続いてしまいました。

支出に関しましては、昨年続き物価高騰の影響は大きく、空室も目立つ状況から経営を圧迫してしまいました。チェアーリフトの更新、老朽化した設備の修理・更新などの為、経費の見直し・削減に努めました。

また人材確保が困難な状況の中、今年度は体調不良から休職する職員も多く、職員の負担軽減のため介護記録ソフトの導入を進めるとともに、入居者の余暇活動を施設全体で行う行事から、個々に対応できる行事に力を入れ、日常生活に楽しみを提供できるよう努めました。

＜ショートステイ＞

夏の猛暑の影響もあってか、秋口までは新規獲得とロングショートの利用も含め稼働率が増加傾向にあり、多床室は稼働率の維持に努めることができました。個室に関しては、申込み自体も少なく、特養への入所も相次いだことから低迷が続いてしまいました。

＜デイサービスセンター＞

令和7年度も休止を継続しておりましたが、再開の目途が付かず令和8年3月31日をもって廃止となりました。

1. 実施状況

＜特別養護老人ホーム、短期入所生活介護＞

① サービス内容

- ・ 日常生活支援
- ・ 食事
- ・ 入浴サービス
- ・ 利用者や家族の相談や苦情解決対応、援助業務
- ・ 介護計画の作成
- ・ 身体機能訓練
- ・ 健康管理
- ・ 余暇支援
- ・ その他

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	お花見ドライブ	10 月	ハロウィン 外食（スシロー）別館
5 月	端午の節句 母の日のお茶会	11 月	外食（スシロー）本館
6 月	あじさいドライブ	12 月	紅葉ドライブ クリスマス

			食事会（テイクアウト）
7月	花火大会（手持ち花火）	1月	初詣 獅子舞
8月	すいか割り	2月	節分・豆まき
9月	敬老会 保田祭礼	3月	ひな祭り お茶会

2. 施設管理

① 職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	リーダーミーティング 衛生委員会 褥瘡予防のためのポジショニング（施設内研修）	10月	衛生委員会 感染症・結核対策について（ZOOM）
5月	リーダーミーティング 衛生委員会 認知症とは（外部研修）	11月	リーダーミーティング 口腔衛生の管理について（講師） 介護現場における暴力・ハラスメントについて（外部） 介護サービス事業所における感染対策について（外部）
6月	リーダーミーティング 衛生委員会 口腔衛生の管理について（講師） 食中毒について（施設内研修）	12月	リーダーミーティング 衛生委員会 高齢者虐待防止研修（外部）
7月	リーダーミーティング 衛生委員会	1月	リーダーミーティング 衛生委員会 認知症サポーター研修（ZOOM） 身体拘束廃止研修（外部） 災害時のトイレと防災の備蓄について（施設内研修）
8月	リーダーミーティング	2月	リーダーミーティング 身体拘束廃止研修（外部） 摂食嚥下のしくみと食事の基本姿勢（施設内研修）
9月	衛生委員会	3月	リーダーミーティング 職員会議 衛生委員会

② 消防訓練（年 2 回実施）

- ・ 総合避難訓練 5 月 25 日
- ・ 避難訓練（夜間想定） 9 月 21 日

③ 職員配置

- ・ 施設長 1 名 ・ 副施設長 1 名 ・ 介護支援専門員 1 名 ・ 生活相談員 1 名
- ・ 事務主任1名 ・ 事務員1名 ・ 用務員4名 ・ 看護師3名 ・ 機能訓練指導員2名（兼務）
- ・ 介護員 34 名（非常勤含む） ・ 管理栄養士 1 名 ・ 栄養士 1 名 ・ 調理員 8 名（非常勤含む）

〔富士見苑〕（富津市）

■ 事業報告概要 ■

令和7年4月時点で、2ユニット定員18名のうち利用者は11名でしたが、10名まで減少してしまい満床には至りませんでした。

職員に関しては、4月に正職員1名が入職しましたが、9月に正職員1名が退職し、人員確保が図れませんでした。人材不足に対応するため特定技能外国人を2名雇用しました。

利用者支援では、個別支援を心がけると共に、主治医との連携を密にし、個々の利用者に合った支援と健康状態の維持を図りました。レクリエーション活動では、施設内レクリエーションが中心でしたが、外食会や近隣ドライブを実施しました。

＜グループホーム＞

1. 実施状況

① サービス内容

- ・利用者が安心して「普通の暮らし」が送れる家庭的な生活環境を提供する
- ・共同生活を通じて利用者の残存機能の維持、向上を図る
- ・家族との信頼関係の強化と維持に努める
- ・医療及び行政との連携強化をする
- ・利用者が「安全」「安心」「穏やか」な生活が送れる様にする
- ・情報開示に努め、開かれた施設運営を行う
- ・地域密着型施設として地域福祉の向上に努める
- ・職員は「知識」「技術」「心」の向上を図り、利用者の生活を守り支援する

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	誕生会、工作、ゲーム	10 月	誕生会、ハロウィン
5 月	誕生会、ゲーム	11 月	外食会、風船バレー
6 月	近隣ドライブ、手先のリハビリ体操	12 月	クリスマス会
7 月	クイズ、体操	1 月	新年会、風船バレー
8 月	誕生会、ゲーム大会	2 月	節分
9 月	誕生会	3 月	誕生会、ゲーム大会

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4 月	職員会議 バイステックの 7 原則	10 月	職員会議 ICF 研修
5 月	職員会議 身体拘束研修 身体拘束委員会 推進会議	11 月	職員会議 推進会議－利用者にコロナ感染者発生 の為、中止 身体拘束委員会
6 月	職員会議 感染症について（食中毒）	12 月	職員会議 高齢者の人権と虐待研修 虐待委員会・感染症委員会
7 月	職員会議 口腔ケア研修 身体拘束委員会 推進会議	1 月	職員会議 BSP 研修 身体拘束委員会
8 月	職員会議 老年症候群	2 月	職員会議 身体拘束委員会
9 月	職員会議 身体拘束研修 身体拘束委員会・感染症委員会 推進会議	3 月	職員会議 感染防具の取り扱い 身体拘束委員会・虐待委員会 外部評価 推進会議

※外部研修 介護支援専門員更新研修・認知症介護基礎研修

② 防災計画（年 3 回）

- ・火災夜間想定避難訓練 4 月 12 日
- ・地震津波避難訓練 7 月 25 日
- ・火災避難訓練（消火、通報、避難） 10 月 26 日

③ 職員配置

- ・管理者兼計画作成 1 名 ・管理者兼介護員 1 名 ・介護員 8 名（パート 2 名）
- ・介護、事務職 1 名（パート）

④ 施設整備

- ・エアコン交換（2 台）

〔天羽苑〕（富津市）

■ 事業報告概要 ■

令和7年度前半は2部屋の空室状況が続き、後半から徐々に相談や見学の方が増え入居へと進み満床となりました。職員に関してはパート職員2名が退職し、怪我や病気で入院もあり、シフト変更が多い1年となりました。

地域活動では敬老会や住民座談会に参加し、地域の方々との交流が図れました。生活に変化を持たせると共に、生活の質の向上に向けて今後も協力して取り組んでいきます。

1. 実施状況

① サービス内容

- ・利用者の介護計画作成
- ・利用者や家族の相談や苦情解決対策
- ・機能低下予防訓練
- ・健康管理（検温、血圧測定、体重測定）
- ・買い物支援、通院介助
- ・食事介助、入浴介助
- ・口腔ケアの実施

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	お花見見学、誕生日会	10 月	ミニ運動会
5 月	焼きそばパーティー	11 月	紅葉見学
6 月	紫陽花見学	12 月	クリスマス会
7 月	七夕会	1 月	初詣、誕生日会
8 月	そうめん流し&花火、誕生日会	2 月	節分会、河津さくら見学
9 月	敬老会・住民座談会	3 月	ひな祭り会、誕生日会

2. 施設管理

① 施設内職員研修、会議

月	内 容	月	内 容
4 月	ケース記録の書き方 職員会議	10 月	ケアプランについて、職員会議
5 月	介護保険について 職員会議 身体拘束防止の対策委員会	11 月	緊急時の対応について 職員会議 身体拘束防止の対策委員会
6 月	認知症について、職員会議 口腔ケアの研修(web 講習)	12 月	感染症について、職員会議 外部評価

7 月	食中毒の予防 職員会議 身体拘束防止の対策委員会	1 月	誤嚥について 職員会議 身体拘束防止の対策委員会
8 月	入浴介助. 職員会議 虐待防止と身体拘束研修(web 講習)	2 月	虐待防止法について. 職員会議 介護事故トラブルを防ぐ研修(web 講習)
9 月	ヒヤリハットの法則 職員会議 身体拘束防止の対策委員会	3 月	防災訓練 職員会議 身体拘束防止の対策委員会

・推進会議 6 月・8 月・10 月・12 月・2 月 実施

② 防災計画

- ・水害・土砂災害に備えての避難訓練の実施 7 月 28 日
- ・夜間想定訓練の実施 12 月 2 日
- ・消防署立ち合いの避難訓練 3 月 23 日

③ 職員配置

- ・管理者 1 名（兼務） ・介護支援専門員 1 名（兼務）
- ・介護職員 7 名（常勤 2 名 非常勤 5 名） ・事務職員 1 名（非常勤）

〔みらい保育園〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

本年度は、「子どもの育ちのためになにをすべきか」を職員一人ひとりが見極め、日々の生活や保育の在り方を見直しながら取り組みを進めました。子どもたちの姿や成長を丁寧に捉え、年齢ごとの計画発達段階に合わせて改善し、子どもが主体的に過ごせる環境づくりに努めました。また、子どもたちとの信頼関係を深めるとともに保護者と情報を共有しながら共に育ちあう「共育」の実践を進めてきました。保育者が子どもたちと向き合う時間をより大切にできるよう、業務の見直しや効率化にも取り組み、ゆとりを持って保育を楽しめる体制づくりを行いました。

さらに、若手職員の育成や若手リーダーの育成にも力を入れ園内研修の充実を図り、職員の専門性向上や組織体制の強化にも取り組み、保育の質の向上と働きやすさの両立も目指してきました。結果、職員の定着にも良い影響が見られています。来年度も、子どもたちが安心して自分らしく過ごせる環境を大切に、保育の質をさらに高めながら、園全体で成長し続けていきます。

1. 実施状況

① 保育事業

- A 通常保育事業 （月曜日～金曜日 7時00分～18時00分実施）定員 120名（142名）
延長保育事業 （月曜日～金曜日 18時00分～19時00分）
- B 一時保育事業 ・不定期（8時00分～17時00分）定員 5名

② 厨房部門

- A 食育活動（郷土料理・食事のマナー・クッキング）
- B 衛生管理の徹底（職員の健康管理・感染症対策）
- C アレルギー対応の徹底（アレルギー対応マニュアルを基に声掛けと事務所のチェックの徹底）

③ 看護部門

- A 日々の健康管理と健康指導
- B 「ほけんだより」の配布

④ 防災部門

毎月の防災訓練・職員への研修等

⑤ 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	未満児（新年度説明会） 以上児（新年度説明会）	10 月	運動会 保育参観 以上児バス遠足 ハロウィン
5 月	端午の節句 内科検診 5歳児徒歩遠足（夢フィールド）	11 月	小学校との交流 内科検診 見浜園灯籠祭り
6 月	歯科検診 ロッテマリーンズダンス交流	12 月	造園花植え活動 クリスマス発表会

7 月	プール開き 見浜園七夕 みらいまつり 5歳児お楽しみ保育	1 月	お正月遊び 未満児説明会・以上児説明会
8 月	ボディペイント	2 月	節分豆まき 卒園遠足 マラソン会
9 月	お月見	3 月	ひな祭り お別れ会 進級式 卒園式 交通安全教室

※毎月実施：防災訓練・身体測定

2. 施設管理

① 会議等

- ・リーダー会議、各クラスの報告会、アレルギー会議 毎月1回
- ・未満児・以上児会議、クラス会議、給食会議 随時

② 研修(オンライン研修含む)

- ・施設内研修は、全体、クラス等にて随時・今年度より、学研の「H0INQ」の導入

月	外部研修受講内容
6 月	・子どもたちの育ちを支えるために ・子どもの心を育てる ・保育所給食の衛生について ・保育園長の責務について ・給食施設 栄養、衛生管理研修会
7 月	・アレルギー研修会 ・子どもが育つ玄米和食の取り組み
9 月	・保育と連動した食育について ・食育推進認定講座 ・保育と連動した小児保健について ・健康づくり研修会 ・保育者の質の向上につながる主任保育士の役割
10 月	・日々の保育を深めるために（以上児保育） ・子どもの心に寄り添うとは ・日々の保育をふかめるために（未満児保育）
11 月	・社会的養護で育つ子どもと共に育む保育・幼児教育 ・地域歯科保健連絡会 ・小学校接続へ向けた幼児教育の充実とは
12 月	・保育界の動向とこれからの保育園のあり方
1 月	・保育と連動した食育の推進を図る ・保育者の集い 思いやりのある関係づくり
2 月	・食の安全に関する講演・意見交換会 ・エピソード記述を学ぶ

③ 職員配置

- ・園長 1 名 ・副園長 1 名 ・主任保育士 1 名 ・保育士 29 名（パートを含む）
- ・子育て支援員 1 名（パート） ・保育補助 1 名（パート） ・看護師 1 名
- ・栄養士 3 名（パートを含む） ・調理員 2 名（パートを含む）

■ 事業報告概要 ■

要介護認定者が増加する一方で介護人材不足が深刻化し、気象・環境問題や感染症・健康面への配慮や物価高騰対策等多くの課題を背負い奔走する日々が続きました。健康管理において、感染症については職員の地域感染があったものの施設内への伝播はなく経過しましたが、既往症悪化による入院が相次ぎ、年間延べ入院日数は230日を超え不安定な状況が続きました。退所者も8名と多く、対応に追われましたが、退所月内調整をルールとして満床維持に努めました。

また、前期より持ち越した人材問題については、介護・調理部門で充足し、人材定着のため生産性向上の観点から、いわゆる介護助手の位置づけとなる職員を置き、業務洗い出しによる分業を進めてまいりました。さらに昨年導入した記録ソフトは介護現場の負担軽減に繋がり業務改善の足がかりとすることができました。それにより生じたゆとり時間を入居者支援に反映し地域交流等多くの行事を実施してまいりました。若い人材の流入を受け、高齢者の尊厳を護り本人主体のその人ならではの支援を行うため、必要な研修を随時開催し倫理観の醸成とやりがいを持って働き続けることができるスマートな職場環境構築に注力しました。新人育成の場面では指導者間の力量の差が浮き彫りとなり深い課題が残るものの、エネルギーに満ちたフレッシュな人材の活躍に来期への期待感高まる一年となりました。

＜特別養護老人ホーム＞

1. 実施状況

① サービス内容

- ・地域密着型施設サービス計画の策定
- ・食事 食べ方は生き方を理念として、ご家族や本人の意向を尊重し管理栄養士による栄養ケア計画や医師の助言により栄養状態改善に努めた。季節行事ごとの手作り弁当や軽食喫茶、バイキングなど食事イベントを開催した。
- ・入浴 入浴介助に関する研修を実施しプライバシーと安全に配慮した支援を心掛けた。また身体機能の変化に応じた入浴方法を検討した。
- ・排泄 個人のプライバシーに介入しているという意識をもち羞恥心に配慮したケアとオムツからの脱却とトイレでの排泄支援を心がけた。
- ・年間2回の歯科衛生士による研修を実施、口腔ケア計画に従い適切な口腔清掃を行った。毎月1回口腔状態の評価を行うとともに、機能向上の為、毎日の口腔体操を定着させた。
- ・立つことを意識した身体的自立と重度化防止のため入院後の生活復帰を目標として個別計画により段階的な離床支援を実施した。
- ・定期的なモニタリングにより全身状態の変化を把握し計画に則り褥瘡予防支援を励行した。
- ・感染対策の研修への参加や新人研修の一環としてPPE着脱訓練の実施により施設内での伝播蔓延防止に努めた。

- ・ 急変時や感染症発生時の入居者の受診対応、看取り期の支援体制等について嘱託医や協力病院との連携により入居者毎の指示書作成に取り組んだ。
- ・ 災害による福祉避難所の利用はなかったが虐待保護等緊急的な要請に協力した。

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	桜花見ドライブ 真秀会 舞踊ボランティア	10 月	運動会 お楽しみ弁当 ハロウィン行事
5 月	つつじ・こいのぼり見学 菖蒲湯 母の日茶話会 阿波踊りパレード	11 月	文化祭 竜神苑喫茶
6 月	あやめ見学ドライブ 父の日行事	12 月	クリスマス会 年末歌合戦
7 月	七夕まつり・納涼祭 鳴和会下座 流しそうめん（中止）	1 月	初詣 白鳥見学 新春かくし芸大会 焼き芋会
8 月	出羽ノ海部屋力士慰問 バーベキュー	2 月	豆まき会 バレンタイン行事
9 月	敬老会 さわやか根っこの会交流	3 月	ひな祭り 神代保育園交流会（中止）

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4 月	社内研修 個人情報保護について 自己チェックリスト実施 職員会議	10 月	社内研修 介護現場におけるハラスメント リスクマネジメント（動画） 職員会議
5 月	社内研修 感染症・食中毒蔓延防止 職員会議	11 月	社内研修 法令順守・介護倫理について 職員会議 介護事例発表
6 月	社内研修 褥瘡予防について 排泄研修（ユニ・チャーム） 口腔ケア研修（歯科衛生士による） 職員会議 運営推進会議	12 月	社内研修 高齢者権利擁護・虐待防止（動画） 口腔ケア研修（歯科衛生士による） 職員会議 運営推進会議 自己チェックリスト実施
7 月	高齢者の栄養管理について 職員会議	1 月	接遇研修 職員会議
8 月	社内研修 熱中症対策・急変時の対応 緊急事対応動画視聴 職員会議	2 月	社内研修 事故防止（気づき報告について） 入浴介助について 職員会議
9 月	災害発生時の対策について（BCP 研修）	3 月	感染症発生時の対策について（BCP 研修）

緊急時対応・リスクマネジメント動画視聴 職員会議 運営推進会議	誤嚥性肺炎防止について 職員会議 運営推進会議
------------------------------------	----------------------------

外部研修参加状況

- ・高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修指導者養成課程（1名）
- ・科学的介護セミナー（3名）
- ・社会福祉施設における感染症対策（3名）
- ・介護技術講習会（1名）
- ・吸引実地研修（1名）
- ・認知症介護実践者研修（1名）
- ・認知症の特性に配慮した感染症対策（1名）
- ・東庄町在宅医療・介護連携推進事業研修会（4名）

② 防災計画

- ・5月23日 避難、通報、消火訓練
- ・8月2日 風水害炊き出し訓練（台風発生に伴う対策開始発出）
- ・9月28日 避難、通報、消火訓練
- ・10月31日 夜間想定地震対策 連絡伝達訓練
- ・12月14日 避難、通報、消火訓練
- ・3月28日 PPE 着脱訓練
- ・3月31日 地震対策訓練 本部、理事、介護保険係への被害報告

福祉避難所の開設1回（利用なし） 虐待事案保護他緊急受入れ（5名）

③ 職員配置

- ・施設長1名（介護支援専門員との兼務）
- ・機能訓練指導員1名（非常勤看護師との兼務）
- ・看護職員2名（常勤1名 非常勤1名）
- ・調理員6名（常勤1名 非常勤5名）
- ・生活相談員1名（事務員との兼務）
- ・栄養士2名（非常勤）
- ・介護職員19名（常勤15名 非常勤4名）
- ・用務員2名（非常勤）

④ 施設整備

- ・リビングエアコン更新（廊下1台、居室10台）
- ・ほのぼのソフトウェアリース更新
- ・小規模ホームガス給湯器交換
- ・厨房送風機修繕
- ・パソコン5台リース更新
- ・電話主装置リース更新
- ・新電力への移行電力監視機材リース導入

3. その他

当期に算定実施を目標とした生産性向上推進体制加算については作業が遅延しましたが、準備整い新年度より実施の運びとなりました。時代の変遷を捉え、算定要件にある業務効率化の推進により、次世代職員が魅力を感じる職場環境を整え介護サービスの質の向上と入居者様の生活の質の向上に注力いたしました。

〔広尾苑〕（市川市）

■ 事業報告概要 ■

<特別養護老人ホーム>

令和7年度は、空室が目立つ状況となってしまいました。安定した職員の配置が出来ず、入居申し込みに対応が出来なかったことによるものです。人材確保には困難を極めました。年度末には特定技能外国人3名の採用の他数名の採用が出来ました。

また、ここ数年出来なかったレクリエーション行事にも力を入れ、地域のイベントや施設内行事をご家族様にお知らせや、参加の呼びかけをし、面会の回数やイベントへの参加を増やすことが出来、「ご利用者様とご家族」・「ご家族と職員」の関係が深くより良いものとなったと実感しております。

<ショートステイ>

特養と同様人材不足により受入が困難で不安定な運営が続きました。

<特別養護老人ホーム、（介護予防）短期入所生活介護>

1. 実施状況

① サービス内容

- ・入居者が安心・安全な生活を送るための支援を行う
- ・身体拘束や虐待防止など職員研修も定期的に行い、職員の質の向上を図る
- ・低栄養などによる衰弱や褥瘡、感染症の発症を予防し、適切な健康管理を行う
- ・行事や食事メニュー、生活環境装飾などで季節感をもって暮らして頂くよう努める

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	お花見散歩	10 月	防災公園へピクニック
5 月	カラオケのど自慢大会	11 月	防災公園へピクニック
6 月	映画鑑賞	12 月	クリスマス会
7 月	七夕まつり	1 月	初詣
8 月	広尾苑夏祭り	2 月	節分
9 月	敬老の日	3 月	春の茶話会（ひな祭り）

2. 施設管理

① 職員研修

- ・施設内研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4 月	法人の理念と方針	10 月	感染症対策委員会 感染症について（研修）② 食中毒の予防（研修）
5 月	感染症対策委員会	11 月	身体拘束・虐待防止委員会 虐待ゼロへの取り組み（研修）
6 月	身体拘束・虐待防止委員会	12 月	事故防止委員会 介護の疑問相談会
7 月	事故防止委員会 事故の予防、発生防止研修	1 月	感染対策委員会 高齢者の尊厳とプライバシーの保護（研修）
8 月	感染対策委員会 感染症について（研修）①	2 月	身体拘束・虐待防止委員会 安心安全な環境作り（研修）
9 月	身体拘束・虐待防止委員会 認知症ケア、虐待防止（接遇研修）	3 月	事故防止委員会 緊急時の対応

② 防災計画（消防訓練等）

- ・避難訓練（通報・避難・消火、夜間想定を含む）
消防署立合、消火・通報（広尾みらい保育園共同実施）
避難訓練、夜間想定
- ・地震、台風、大雨、土砂等の非常災害対策

③ 職員配置

- ・施設長 1 名 ・介護支援専門員兼相談員 1 名 ・看護職員 4 名（パート含む）
- ・介護職員 20 名（パート含む） ・管理栄養士 1 名 ・調理員 5 名（パート含む）
- ・用務員 2 名（パート） ・事務員 1 名

[広尾みらい保育園] (市川市)

■ 事業報告概要 ■

令和7年度は、職員の人数に大きく変動はありませんでしたが、人材確保が難しく定員数まで利用者の受け入れができませんでした。その反面、職員同士で情報共有を図りながら一人ひとりの育ちを大切にしながら保育に取り組みました。また、保育、看護、厨房などそれぞれの専門職の知識を活かした取り組みを行うことで、保護者には安心して預けていただけたと思われまます。

広尾苑との交流では敬老会にメダルをプレゼントすることは行えましたが、それ以外の対面での交流までは行えなかったため、次年度の課題として捉えています。

職員の質の向上に伴う外部研修はいくつか取り入れることができましたが、園内研修について時間を設けることや研修内容のコンテンツの選定など不足してしまいました。

1. 実施状況

① 通常保育

【保育時間】 月曜日～金曜日 7時00分～20時00分 土曜日 7時00分～18時00分
定員90名 (0歳児 10名、1歳児 16名、2歳児 16名、3～5歳児 各16名 計48名)

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	はじめましての会	10 月	運動会、ハロウィン、芋ほり遠足 (5 歳児) お散歩遠足 (3、4 歳児)
5 月	端午の節句、クラス懇談会 お楽しみ遠足 (以上児)	11 月	お散歩遠足 (2 歳児) 内科健診、歯科健診
6 月	内科健診、歯科健診	12 月	クリスマス会
7 月	七夕、夕涼み会、プール開き	1 月	もちつき会、クラス懇談会
8 月	夏のお楽しみ会 (5 歳児)	2 月	節分・豆まき会、卒園遠足
9 月	交通安全教室	3 月	ひな祭り、卒園式、お別れ会 チーバくんとあそぼう

※毎月実施：誕生日会

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4 月	全職会議、給食会議	10 月	全職会議、給食会議
5 月	全職会議	11 月	全職会議、給食・リーダー会議
6 月	全職会議、給食会議 夏季活動会議	12 月	全職会議、給食・リーダー会議
7 月	全職会議、給食会議	1 月	全職会議、給食・リーダー会議

8 月	全職会議、給食会議	2 月	全職会議、給食・リーダー会議
9 月	全職会議、給食会議	3 月	全職会議、給食・リーダー会議

② 防災計画

- ・避難訓練の実施（月に一度）
- ・初期消火訓練を含めた、防災訓練の実施
- ・園庭及び園外保育（散歩など）の際に、防犯ブザーを携行
- ・不審者出現時や災害時等に備え、全保護者に対し一斉に情報を提供できるように簡単メール登録

③ 職員配置

- ・園長 1 名 ・クラスリーダー 5 名 ・保育士 定員を満たす人数 ・栄養士 2 名
- ・調理員 2 名 ・看護師 1 名 ・事務員 1 名 ・嘱託医（内科・歯科）各 1 名

3. その他

< 苦情解決体制 >

- ・苦情受付・解決法の具現化
- ・全職員において、統一した対応方法の理解・徹底の実施

< 地域交流 >

- ・近隣の小学校との交流会
2 年生「わたしの町はっけん」…2 年生が来園し、保育園の仕事内容などインタビュー
小学校見学…就学予定時と小学生の授業見学
- ・チーバくんとあそぼう
- ・中学生の保育ボランティアの受入
- ・交通安全教室

< ICT 化の導入 >

- ・保護者の登園時の記録をタブレット端末にて入力
- ・保護者との連絡ツールを紙媒体からアプリへと移行
- ・午睡チェックをタブレット端末で実施

〔木更津みらい学舎〕（木更津市）

■ 事業報告概要 ■

昨年度に続き令和7年度も入所児童数が少なかったが、大幅な利用者減がなく、昨年度よりは安定した運営となりました。しかし、低学年の年度末退所者は多く、保護者の働き方が個人事業主や、在宅ワークへと切り替わっている様子が伺われました。

大きな事故や怪我もなく終われたので、次年度も事故や怪我を未然に防いで安心安全な保育、運営をしていきます。

1. 実施状況

年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	新入生歓迎会	10 月	ハロウィンパーティー
5 月	こどもの日のお祝い	11 月	
6 月		12 月	クリスマス会、焼き芋遠足
7 月	プール開き	1 月	
8 月	夏祭り	2 月	バレンタインデー
9 月	敬老の日のお祝い	3 月	ひなまつり

※毎月実施：誕生日会

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4 月	職員会議	10 月	職員会議(ハロウィンパーティー)
5 月	市内学童会議（中止）	11 月	放課後児童支援員資格研修
6 月	市内学童保育所総会	12 月	職員会議(衛生管理について)
7 月	職員会議(夏祭り)	1 月	市内学童会議(中止)
8 月	職員会議(感染症対策)	2 月	職員会議(新一年生について)
9 月	市内学童会議（中止）	3 月	職員会議(新年度準備)

② 防災計画

- ・避難訓練(請西苑と合同)

③ 職員配置

- ・運営責任者 1 名
- ・放課後児童支援員 6 名（非常勤）
- ・補助指導員 4 名（非常勤）

■ 事業報告概要 ■

＜特別養護老人ホーム＞

令和7年度は、年間を通し、退居者に対し入所者が追いつかず、年稼働率は72%と満床を維持することができませんでした。待機者も年々減少し入所者確保に努めましたが、確保ができませんでした。各種行事については、利用者の機能維持に努め、季節折々の行事を楽しむことができました。課題としていた、介護に係わる職員の介護能力向上のための職場内研修や各種研修へ参加し、職員のスキルアップを図りました。職員に関しては、退職者に対し入職者が追い付かず人員確保に苦慮する1年となりました。

＜グループホーム＞

グループホームは、年稼働率98%となり安定した運営を行うことができました。認知症の進む中、法人の理念である利用者様第一主義を常に念頭に置き、安心して安全な健やかな生活の場を提供し、利用者に寄り添い出来ることの発見を職員と共に考え、本人の自信に繋がるよう努めました。

＜特別養護老人ホーム＞

1. 実施状況

① サービス内容

- ・入居者の介護計画作成
- ・相談・援助業務
- ・食事サービス
- ・入浴サービス
- ・排泄介助、整容その他日常生活の支援
- ・機能訓練
- ・健康管理
- ・余暇支援、通院介助、買い物介助その他
- ・運営推進会議をおおむね2か月に1回実施
- ・入居者に対して計画的にアクティビティを実施
- ・口腔ケアの実施

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	お花見見学	10 月	ハロウィン
5 月	端午の節句、運営推進会議	11 月	芋掘り（こども園）参加・焼き芋試食 運営推進会議
6 月	誕生日会	12 月	クリスマス会、誕生日会 運営推進会議

7 月	七夕会、運営推進会議	1 月	正月行事、運営推進会議
8 月	納涼祭	2 月	節分行事
9 月	敬老会、誕生日会、運営推進会議	3 月	ひな祭り会、誕生日会、運営推進会議

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4 月	職員会議 ガウンテクニック（実践）	10 月	職員会議 ガウンテクニック（実践）
5 月	職員会議 事故防止対策方法	11 月	職員会議 感染症予防対策方法 実践
6 月	職員会議 排泄介助の対応・当て方	12 月	職員会議 事故防止対策方法
7 月	職員会議 認知症への理解・対応方法	1 月	職員会議 食事時の姿勢・介助方法
8 月	職員会議 接遇・コンプライアンス	2 月	職員会議 移乗介助方法・注意する事
9 月	職員会議 身体拘束・虐待防止	3 月	職員会議 身体拘束・虐待防止

② 防災訓練計画

- ・年 3 回の防災訓練（消火、通報、避難）

火災、消火、避難訓練	7 月 3 日
夜間を想定した総合訓練及び、防災設備の取扱い訓練の実施	11 月 27 日
火災を想定した総合訓練の実施	3 月 6 日

③ 職員配置

- ・施設長（兼務）1 名 ・介護支援専門員兼生活相談員 1 名 ・介護職員 15 名（非常勤含む）
- ・看護師 3 名（兼務） ・機能訓練士 1 名（兼務） ・管理栄養士 1 名
- ・調理員 5 名（非常勤含む） ・事務員 2 名（非常勤含む） ・用務員 1 名（非常勤）

<グループホーム>

1. 実施状況

① サービス内容

- ・認知症高齢者グループホーム介護計画の作成
- ・相談・援助業務
- ・食事サービス
- ・入浴サービス
- ・排泄介助、整容その他日常生活の支援
- ・機能訓練

- ・健康管理
- ・余暇支援、通院介助、買い物介助その他
- ・運営推進会議をおおむね2か月に1回実施
- ・利用者に対して計画的にアクティビティを実施
- ・口腔ケアの実施

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	お花見、公園散策	10 月	運動会、ハロウィン
5 月	鯉のぼり見学、公園散策、運営推進会議	11 月	紅葉見学、運営推進会議
6 月	あじさい見学、公園散策	12 月	クリスマス会
7 月	七夕会、そうめん流し、運営推進会議	1 月	初詣、お正月遊び、運営推進会議
8 月	納涼祭、花火大会	2 月	節分
9 月	お月見、敬老会、家族懇親会、運営推進会議	3 月	ひな祭り会、運営推進会議

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4 月	ガウンテクニック（実践）	10 月	ガウンテクニック（実践）
5 月	事故防止対策方法	11 月	感染症予防対策方法 実践
6 月	排泄介助の対応・当て方	12 月	故防止対策方法
7 月	認知症への理解・対応方法	1 月	食事時の姿勢・介助方法
8 月	接遇・コンプライアンス	2 月	移乗介助方法・注意する事
9 月	身体拘束・虐待防止	3 月	身体拘束・虐待防止

② 防災訓計画

- ・年 3 回の防災訓練（消火、通報、避難）

火災、消火、避難訓練	7 月 3 日
夜間を想定した総合訓練及び、防災設備の取扱い訓練の実施	11 月 27 日
火災を想定した総合訓練の実施	3 月 6 日

③ 職員配置

- ・管理者 1 名（兼務）
- ・計画作成担当者 1 名（兼務）
- ・介護職員 6 名（兼務）

〔千葉みらい響の杜学園〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

開園して12年、今年度も支援の難しい児童が増えていますが、社会的養護の関連施設で連携を取りながら、諦めることなく支援の継続ができました。施設の多機能化、地域分散化は子どもにとってのメリットだけでなく、職員にとっても働き方が選べるメリットもありました。

令和6年度に開所した、分園型小規模グループホーム「凜ホーム」は2年目になり、慣れてきたことで生活の乱れが見られましたが、本園との連携を強化したことで落ち着きを取り戻しました。

12年が経過し、壁紙の汚れが目立ってきたため、千葉市の環境改善事業の補助金を使い、本園及びひまわりの家の壁紙を張り替えました。

1. 実施状況

(1) 入所児の受け入れ

- ・入所理由、家庭状況等の理解
- ・生活の仕方、決まりを教える
- ・施設での生活の意味について年齢に応じて理解させる
- ・子ども同士で集団にとけ込めるよう配慮する
- ・指導員、保育士との関係づけ

(2) 退所児の準備支援と家庭調査

- ・家庭、親の調整（面会、文通、諸機関を通じて）
- ・自分の将来について、子どもなりに理解させる
- ・家庭復帰、進路指導

(3) 子どもの発達に有効な生活環境を作る

- ・環境整備
- ・楽しい雰囲気
- ・指導員、保育士、子ども同士の和やかな人間関係

(4) 問題を持つ子の支援

- ・問題の捉え方、原因の理解
- ・具体的指導の計画、実施
- ・個別化と集団

(5) 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

- ・児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力
- ・社会資源の活用
- ・ボランティア受け入れ、活用
- ・PTA、授業参観、子ども会等への参加
- ・子ども同士の交流（遊び、行事、招待等）

① 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	入学・進級、進学を祝う会、 着任式	10 月	秋の寮外出、ハロウィン 川戸地区スポーツ祭
5 月	春の全体外出	11 月	芋掘り、七五三、響魂祭（学園祭）
6 月	児童健康診断	12 月	クリスマス会、大掃除、餅つき
7 月	七夕の会	1 月	初詣
8 月	千児協・響の杜球技大会、キャンプ、夏 祭り、プール、小・中学校連絡会議	2 月	節分、千児協マラソン大会 健康診断
9 月	お月見	3 月	ひな祭り、響の杜駅伝大会 巣立ちの会

※毎月：誕生日会

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4 月	職員会議 理念・基本方針、事業計画について	10 月	職員会議 発達障害について
5 月	職員会議 安全・安心対策について	11 月	職員会議 グループワークトレーニング
6 月	職員会議 被措置児童虐待対応について	12 月	職員会議 里親制度について
7 月	職員会議 自立支援プログラムについて	1 月	職員会議 公文式学習の成果について
8 月	職員会議 他施設との交換研修	2 月	職員会議 集団遊びについて
9 月	職員会議 児童相談所の業務について	3 月	職員会議 今年度の総括

② 防災計画

- ・毎月 避難訓練
- ・年 1 回 消防署員の指導のもと消火訓練

③ 職員配置

- ・施設長 1 名 ・副園長 1 名 ・事務員 1 名 ・主任児童指導員 1 名
- ・家庭支援専門相談員 2 名 ・里親支援専門相談員 1 名 ・個別対応職員 1 名
- ・心理療法士 1 名 ・自立支援担当職員 1 名 ・調理員 4 名 ・嘱託医 1 名
- ・特別指導員 1 名 ・児童指導員、保育士 25 名

〔認定こども園木更津みらい〕（木更津市）

■ 事業報告概要 ■

令和7年度は『奏でようみらいのハーモニー』をスローガンに感染症の流行に注意しながら、保育を進め大きなけがや事故、感染症の感染拡大等も起こすことなく過ごすことができました。子どもと保育者とは主体的に共感的に保育を進めていくように、PDCA サイクルと OODA ループを活用し、観察、判断、計画、実行、振り返りを行いながら、日々の保育・教育に邁進しました。以上児（3歳児から）クラスでは、子どもたちの中でも、振り返る時間やサークルタイムを行い、より子どもたちが主体的に学べるような場を設定しています。

室内環境・園周辺（請西苑・学童保育周辺を含む）の整備等、毎月の安全点検を確認し、補修修理や厨房日除けの設置を行いました。みらい場の大型遊具が経年劣化で修理しても状態が変わらないため、すべて撤去し大型遊具を設置しました。

保育教諭の質の向上の為、キャリアアップ研修、新人研修、地区研修会等、参加できる研修講習には積極的に参加しました。また、会議でフィードバック、全員でワークショップ形式の研修を行い、日々の保育の振り返りや、取り組み方の共有ができたことが、職員同士のつながりに良い影響があり、チームワーク良く保育・教育に当たることができました。

1. 実施状況

サービス内容

① 通常保育事業（日曜日・祝日ならびに年末年始休園を除く期間）

支給認定区分		実施年齢	保育の必要性	利用時間	延長保育等	
1号認定	教育 標準時間	3～5歳	なし	9:00～13:00	朝) 7:00～9:00	
					夕) 13:00～19:00	
2号認定	保育短時間		あり	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00	
	保育標準時間				夕) 17:00～19:00	
3号認定	保育短時間			あり	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00
	保育標準時間					夕) 17:00～19:00
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00		朝) 7:00～9:00	
	保育標準時間				夕) 17:00～19:00	
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定	保育短時間	0～2歳	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00		
	保育標準時間			夕) 17:00～19:00		
3号認定</						

② 地域子育て事業

1. 園庭開放 第3水曜日 10:00～11:30
2. 教育相談 毎週水曜日 13:30～15:30 （要予約:毎回3組まで）

③ 厨房部門

1. 完全給食の提供 月曜日～土曜日（昼食・午前午後のおやつ提供）
2. 行事食の提供 季節、園内行事に合わせて、日本の郷土食の提供
3. 食育の実践 栽培から調理までのクッキング保育の実践

0歳児から生涯にわたって豊かな食生活が送れるよう指導実践

4. アレルギー児等対応管理の徹底

給食・アレルギー児会議にて全職員に状況の周知徹底

状況が変わった場合、緊急リーダー会議を開き全職員に状況を周知徹底

5. 衛生管理の徹底 清掃・点検の遂行 厨房職員以外の厨房内立ち入り禁止

④ 衛生部門

1. 職員 定期健康診断の実施・インフルエンザ予防接種実施・検便
衛生についての研修実施（嘔吐処理等）・心肺蘇生法の実施
2. 児童 内科健診・歯科検診の実施・身体測定の実施
手洗い・うがい・歯磨き・鼻かみ・休息等の健康管理指導実施
保護者へ保健だよりを通じて、周知連絡・状況報告

⑤ 防災部門

1. 防火管理組織の徹底 業務継続計画（BCP）の振り返り、修正、作成
2. 安全保育の徹底 地震・火事・不審者対応避難訓練（毎月1回）実施
3. 防災備品等の管理 防災用品・非常食の点検管理実施、避難経路の確認整備実施
4. 保護者対応 メールでの非常時情報発信、園児引渡しカード、引き渡し訓練の実施

⑥ 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	はじめましての会、年長組言語調査 こどもの日集会	10 月	ハロウィン、3・4 歳児遠足 内科・歯科検診、市巡回相談
5 月	内科健診、個人面談	11 月	運動会、芋掘り、七五三集会 焼き芋大会、入園受付
6 月	個人面談、歯磨き指導、市巡回相談	12 月	クリスマス会、餅つき大会 引き渡し訓練、5 歳児保育参加
7 月	夏祭り、心肺蘇生、プール開き	1 月	お正月の会、個人面談、入園説明会
8 月	年長組特別お泊り保育 (千葉市科学館)	2 月	豆まき、市巡回相談、生活発表会
9 月	敬老の日集会（請西苑との交流）	3 月	ひな祭り集会、進級を喜ぶ会、卒園式 5 歳児卒園遠足（千葉市動物公園）

※毎月実施：誕生会・避難訓練・身体測定

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

1. 職員会議、給食、アレルギー児会議 毎月1回
2. リーダー会議、未満・以上児会議、クラス会議、給食アレルギー会議 随時必要に応じて

② 研修等

月	内 容	月	内 容
4 月	○君津支会（総会） ●リーダー会議① ●巡回指導考察会議	10 月	○君津支会給食研修会 ●リーダー会議⑧⑨⑩ ○キャリアアップ研修
5 月	○千葉県学事課主催新任研修① ○木更津市保育協議会総会 ○君津支会保護者支援研修会 ○君津支会子育て支援事業研修会 ○木更津市子育て支援事業所研修 ○管内保育所・幼稚園栄養業務連絡会 ●園内保育研修・栽培計画食育研修 ●リーダー会議②	11 月	○木更津市保育協議会保育内容研修 ○君津支会保育実技研修会 ○社会人権教育地区別研修 ○キャリアアップ研修 ●リーダー会議⑪⑫
6 月	○千葉県学事課主催新任研修②③ ○木更津市保育協議会施設長研修 ●心肺蘇生法研修会①② ●リーダー会議③ ○給食施設管理者従事研修会 ○君津支会乳児研修会 ●園内保育研修・栽培計画食育研修	12 月	○千葉県保育園振興大会・研修会 ●リーダー会議⑬ ○キャリアアップ研修 ○千葉県学事課主催新任研修⑨ ○君津支会保育実技研修会
7 月	○千葉県学事課主催新任研修④⑤⑥ ○君津支会時間外パート職員研修 ○木更津市教育委員会主催研修 ○キャリアアップ研修 ●リーダー会議④	1 月	○千葉県学事課主催新任研修⑩ ○君津支会施設長研修会 ○君津支会保育士保育教諭懇談会 ○千葉県保育協議会総会・保育者の集い ●リーダー会議⑭⑮
8 月	○千葉県学事課主催新任研修⑦ ●リーダー会議⑤⑥ ○キャリアアップ研修 ○千葉県保育協議会保育士・保育教諭懇談会	2 月	○給食施設管理者研修会 ●リーダー会議⑯⑰⑱⑲⑳㉑ ●園内研修：保育士保育教諭懇談会
9 月	○千葉県学事課主催新任研修⑧ ○君津支会時間外パート職員研修 ○木更津市保育協議会給食内容研修 ○木更津市保育協議会保育内容	3 月	●1 年の反省会と次年度スローガン決定 ●各種研修を終えての報告と反省 ●リーダー会議㉒

○君津管内保健所感染症対策		
○キャリアアップ研修		
●リーダー会議⑦		

○外部研修 ●園内研修

③ 職員配置

- ・園長 1 名 ・副園長 1 名 ・主幹保育教諭 1 名 ・保育教諭 21 名（パートを含む）
- ・栄養士 2 名 ・調理師 1 名 ・調理員 3 名 ・事務職員 2 名 ・用務員 1 名
- ・園医 1 名 ・園歯科医師 1 名 ・園薬剤師 1 名 ・特別教育講師 3 名

■ 事業報告概要 ■

本年度は職員体制が変更となり、新たな体制での運営を開始しました。生活規律や通学、就労面での課題が見られ、一部利用者は家庭復帰などの対応を行いました。その為、利用者の調節を行い支援体制の立て直しを図りました。9月からは一時保護委託の受け入れを開始し、入所に繋がるケースもありました。

下半期は、ルールの徹底や生活習慣の定着、働ける大人になるための支援に重点を置き、職員研修などを受け、支援の原点に戻る事で、支援の質の向上に繋げることができました。

また、退所後はアフターケアでのサポート支援を行い、関係性の維持に努めています。

1. 実施状況

(1) 働ける大人になるための支援

将来的な就労、社会的自立を目指し、目標に向かい生活習慣や対人スキルの向上を支援しています。

(2) 総合的な生活支援の実施

様々な相談を通して状況把握に努めるとともに、資金計画など生活全般の支援をしています。

(3) アフターケアの実施

引越支援や相談対応を行い、関係機関との連携・活用を図りながら支援をしています。

① 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	入学・進級を祝う会、お花見	10 月	ハロウィン、映画鑑賞会
5 月		11 月	健康診断
6 月	誕生日会	12 月	クリスマス会、誕生日会、大晦日
7 月	健康診断	1 月	初詣、映画招待
8 月		2 月	誕生日会
9 月	誕生日会	3 月	年度末振り返り

2. 施設管理

施設内研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4 月	職員研修（職員の心得について） 職員会議	10 月	職員会議
5 月	職員会議	11 月	職員会議、ホーム会議、命の授業
6 月	職員会議	12 月	職員会議

7 月	職員会議、ホーム会議	1 月	職員会議、
8 月	職員会議	2 月	職員会議、
9 月	職員会議	3 月	職員研修（響の杜学園の理念について）、職員会議

① 職員配置

- ・ホーム長 1 名
- ・保育士 3 名
- ・統括支援者 1 名（千葉みらい響の杜学園施設長）

② 施設内研修

- ・利用者の権利、虐待の防止のための研修を実施
- ・千葉みらい響の杜学園の職員研修に参加

③ 防災計画

- ・各居室に消火器の配置
- ・VR機材（体験型車両）を活用した防災訓練への参加（3月実施）
- ・防災グッズの見直しの実施、必要物品の購入

④ 苦情解決体制

- ・利用者対応に係る処遇担当者を定め、状況把握及び統括支援者との連携のもと、適切な支援体制を整えています。

■ 事業報告概要 ■

令和7年度は、既存のサービスを安定的に提供することを重点目標として取り組みました。子育て短期支援事業は昨年度と同程度の受け入れ件数を維持することができました。これ以上の受け入れは難しいため、引き続き里親ショートステイの活用を市に働きかけていきます。相談業務については、ペアレントトレーニングと知能検査の提供が子里の強みとなっており、関係機関からの依頼が増えています。フリースクール、放課後の居場所作りなども定着しています。職員も辞めることなく続けてくれており、一人ひとりの経験値が上がっています。3名が研修を受け、子育て支援員となりました。対応件数を維持しつつ、支援の質を高めることが出来ています。

○相談実人数 246 名

○対応件数合計 3,126 件（前年 3,029 件）

相談延件数 2,650 件（前年 2,413 件）

市町村の求めに応ずる事業 0 件 里親等への支援 28 件 関係機関との連絡調整 448 件

○指導委託 市 4 件（前年 3 件） 県 7 件（前年 5 件）

○子育て短期支援事業 延件数 430 件（前年 451 件）

1. 実施状況

(1) 様々な種類の相談に応じる

「千葉市こども発達相談室」が開設されたことで未就学児の発達相談はほとんどなくなっている一方、小学生以上の相談先としての需要が高くなっているように感じる。土日祝も対応していることで、夫婦揃っての相談が可能である。これまで他機関に相談はしているものの問題解決の道筋が見えてこない家庭にとって、変化を起こすきっかけになっていると考えている。

(2) 適切なアセスメントと心理的アプローチを行う

発達検査によって客観的データが得られることは、今後の支援を具体的に考えるためにとても有効である。現在の職員体制では、検査と心理療法を十分に行っていくことは難しいため、当所では検査を優先して行っている。心理療法は、他機関への紹介や、当所が提供している他の支援で代替している。

(3) 里親・ファミリーホームとつながる

少ない数ではあるが、里親制度に詳しい職員がいるからこそ対応できる相談に対応できている。

(4) スーパーバイズ、コンサルテーションを提供する

支援者から専門的な助言を求められる機会が増えている。一方で担当者が変わることで、全く関りが無くなってしまうこともある。ケースが悪化してからではできることが限られてしまうため、早期の段階で支援先の選択肢の1つとして頭に浮かぶように子里の認知度を上げていきたい。

(5) 独自の取り組み

①不登校の子どものためのフリースクールの運営「子里学級」

今年度は、小学生 22 名、中学生 7 名の利用があった。既存の不登校支援では難しい時の選択肢の1つとなっている。社会的養護関連施設の学習の場にもなっている。

②学習が遅れている子どもや発達障害を持った子どものための学習支援「子里塾」

今年度は、小学生7名、中学生2名、高校生1名の利用があった。継続的に利用している子どもがほとんどである。立地もあり、新規利用者は少ない。本人がつまずいているところからの学習のやり直しだけでなく、居場所にもなっている。

③家庭環境に課題がある子どものための放課後の居場所作り「子里カフェ」

千葉市が行っている「どこでもこどもカフェ」に登録している。継続して利用する子どもや保護者が増えてきている。夏休み中には保護者が交流できるイベントも行った。

④育児疲れや出産のためのショートステイの受け入れ強化

新規の利用受け入れが難しい状況が続いている。里親ショートステイの実現に向けて市に働きかけているが、あまり進展はない。現体制では最大限の受け入れとなっているため、需要に応えるためには新たな仕組みづくりが必須と思われる。

⑤夜間子どもだけで留守番をさせないためのトワイライトステイの受け入れ強化

トワイライトステイではなくショートステイの枠ではあるが、放課後の時間帯に送迎も支援することで、母子家庭の母親が一人でゆっくりする時間の確保が出来た。

⑥親のためのペアレントトレーニングの提供

指導委託を含め、個別ケースへの提供が増えている。児童相談所が関わるような家庭に対しては、必須項目としても良い内容である。子育てをする上で知っていて損はないため、より多くの親に普及することができればと考えている。

⑦発達検査や療育の提供

発達検査は学校のスクールカウンセラーからの依頼で実施することが増えた。療育は独自で行っていることの難しさがあり、専門機関につないでいくことに努めた。

① 年間行事

月	内 容	月	内 容
4 月	職員会議・職員研修	10 月	職員会議・職員研修
5 月	職員会議・職員研修	11 月	職員会議・職員研修
6 月	職員会議・職員研修	12 月	職員会議・職員研修
7 月	職員会議・職員研修	1 月	職員会議・職員研修
8 月	職員会議・職員研修	2 月	職員会議・職員研修
9 月	職員会議・職員研修	3 月	職員会議・職員研修

2. 施設管理

① 職員配置

- ・センター長 1 名 ・心理療法士 1 名 ・相談員 3 名（常勤 1 名・非常勤 2 名）
- ・保育士または指導員補助 8 名

② 防災計画

- ・千葉みらい響の杜学園の計画に則って行った
- ・年 2 回、利用者と一緒に避難訓練を実施

〔希望の杜〕（富津市）

■ 事業報告概要 ■

開設して5年、自立生活援助事業だけでなく、一時保護児童の受け入れ、子育て短期支援事業も昨年に引き続き実施しました。希望の杜を本体施設とした、一時保護専用施設「希望の家」（定員4名）もニーズがあり、常に定員に達しています。一時保護の子どもたちの学習の場である、希望塾（児童育成支援拠点事業）も軌道に乗り、学力が向上しています。安定している児童は、地域の学校にも通わせることができました。

自立援助ホームの入居者3名が、自立して一人暮らしを始めました。一時保護児童4名は、児童養護施設や家庭に繋げることができました。

自立援助ホーム「希望の杜」を中心に、関連した事業の展開ができ、響の杜同様、第二の拠点になりつつあります。

1. 実施状況

① 入所児の受け入れ

- ・入所理由、家庭状況等の理解
- ・一人暮らしに向けた生活の仕方、決まりを教える
- ・就労支援と就学支援
- ・金銭管理、貯金
- ・職員との関係づくり

② 退所児のアフターケア

- ・関係機関との連携
- ・退所児からの相談や家庭訪問

③ 利用者の安心した生活環境をつくる

- ・環境整備
- ・温かい雰囲気
- ・地域との連携
- ・指導員、利用者同士の和やかな人間関係

④ 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

- ・児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力
- ・社会資源の活用

⑤ 年間行事

月	内容	月	内容
4月	入学・進級、進学を祝う会	10月	秋の外出、ハロウィン
5月	春の外出	11月	芋掘り
6月	児童健康診断	12月	クリスマス会、大掃除
7月	七夕の会	1月	初詣
8月	キャンプ	2月	節分、健康診断

9 月	お月見	3 月	ひな祭り
-----	-----	-----	------

※毎月実施：誕生日会

2. 施設運営管理

① 職員配置

- ・指導員 5 名 ・補助員 1 名 ・自立支援専門相談員（管理者）1 名
- ・運営管理者 1 名（千葉みらい響の杜学園施設長）
（希望の家）
- ・保育士 2 名 ・補助員 1 名
（希望塾）
- ・専任指導員 2 名

② 施設内研修

- ・利用者の権利、虐待の防止のための研修を実施
- ・千葉みらい響の杜学園の職員研修に参加

③ 防災計画

- ・毎月 1 回避難訓練実施

消火器等の消火用具、非常口その他災害に必要な設備を設けるとともに、非常災害に関する具体的な計画を立て、これに対する不断の注意と定期的に避難・救出その他必要な訓練を行う。